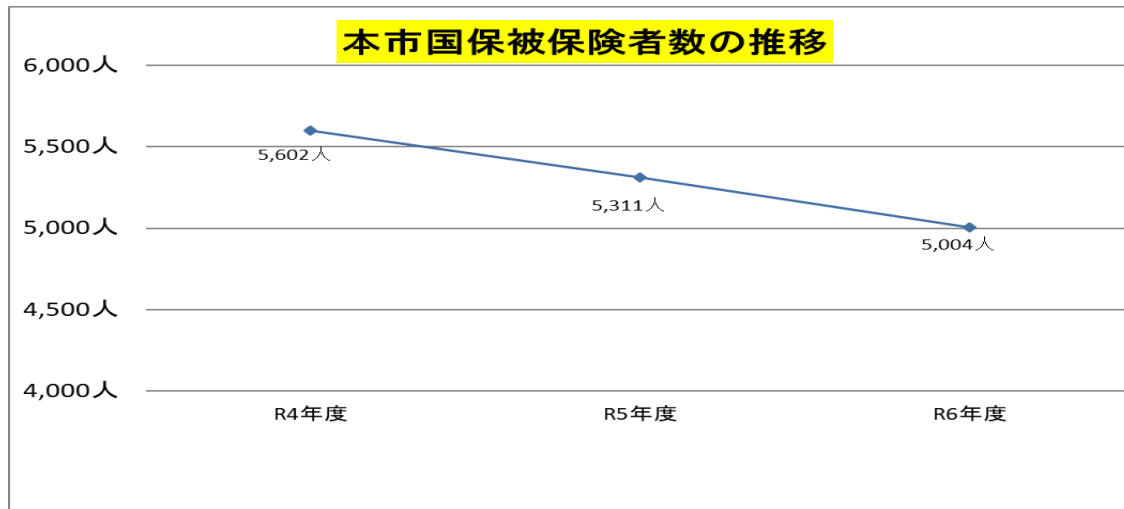


本市の国民健康保険の状況について

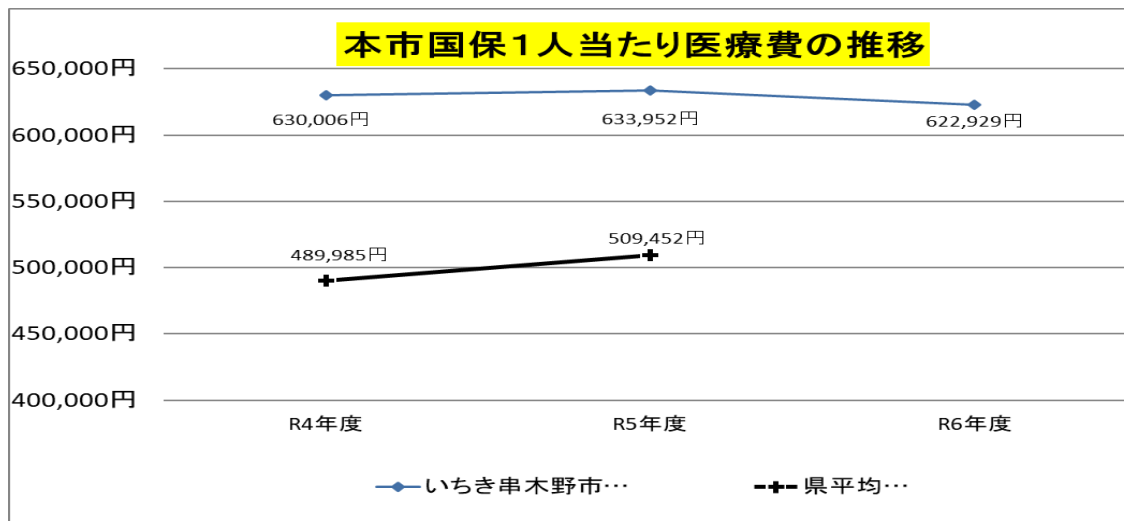
①被保険者数

令和6年度の被保険者数（年度平均）は5,004人で、人口減少・後期高齢者医療制度への移行等により年々減少傾向にあります。



②1人当たり医療費

令和6年度の1人当たり医療費は622,929円（速報値）で、県内でも上位の医療費となっております。医療費が高額な要因として、高齢化の進行や医療技術の高度化に伴う医療費の増大などが考えられます。

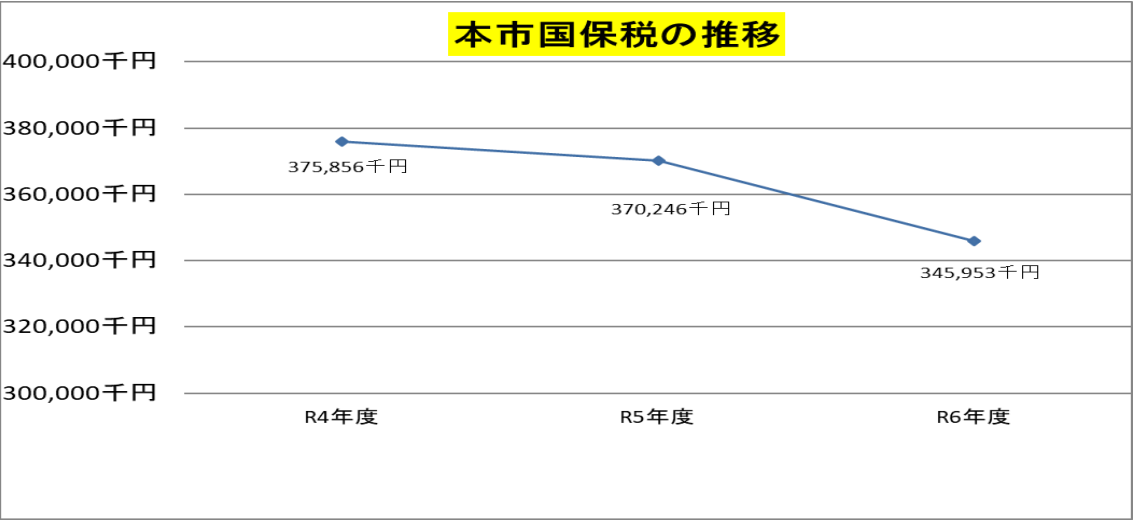


※令和6年度の県平均は、令和8年3月頃に公表予定です。

疾病ごとに分類した1人当たりの医療費は、「精神病などの精神及び行動の障害」、「脳梗塞などの神経系の疾患」、「がんなどの新生物」の順に高い状況となっています。

③国民健康保険税

令和 6 年度の国民健康保険税（医療分現年課税）の調定額は、約 345,953 千円で、被保険者数等の減少により年々減少傾向にあります。



④財政運営

令和 6 年度の決算は、歳入総額 3,604,457,619 円に対して、歳出総額 3,601,717,912 円となり、形式収支は 2,739,707 円の黒字となっています。なお、基金繰入金と繰越金を差し引き、基金積立金を加えた単年度実質収支は、49,348,529 円の赤字となっています。

本市の国保事業の財政状況は、被保険者数の減に伴い国保税をはじめ歳入が減少傾向にある中、高齢化の進行や医療技術の高度化に伴い 1 人当たりの医療費は高額傾向にあることから、今後も厳しい財政状況が続くものと見込んでおります。

今後も安定した国保事業運営ができるよう、歳入の確保や医療費の適正化に努め、効果的かつ効率的な運営に努めてまいります。

年度	歳入総額	歳出総額	形式収支	実質単年度収支
R 4 年度	4,104,500,941円	4,050,494,749円	54,006,192円	13,100,408円
R 5 年度	3,889,391,977円	3,842,111,447円	47,280,530円	△ 6,533,576円
R 6 年度	3,604,457,619円	3,601,717,912円	2,739,707円	△ 49,348,529円